

「先端理工学部」の 2020年4月開設について

概要説明資料（2019.1.16現在）

2019年1月16日

You,
Unlimited



龍谷大学
RYUKOKU UNIVERSITY

1. 龍谷大学 理工学部について
2. 先端理工学部 設置の狙いと教育理念
3. 先端理工学部の特徴
4. 先端理工学部の概要（6課程の紹介）
5. 先端理工学部の4年間を通じたステップアップイメージ
6. 社会のニーズに応えた人材の育成

1. 龍谷大学 理工学部について

理工学部の歩み

1989年 滋賀県大津市に **仏教系大学初**の理系学部（4学科体制）を設置

2003年 情報メディア学科、環境ソリューション工学科を増設し **6学科体制**となる



「人間・科学・宗教」をテーマに**社会に貢献できる人材の育成**をめざし、
これまで**約1万2千人**の卒業生を輩出

2020年4月 『先端理工学部』 開設

2. ① 先端理工学部 設置の狙いと教育理念

社会の急激な変化による様々な課題



超高齢化社会



温暖化



人生100年時代



働き方改革

↓ 予測困難な時代

これからの社会

誰一人取り残さない社会
超スマート社会

「SDG s」
「Society5.0」

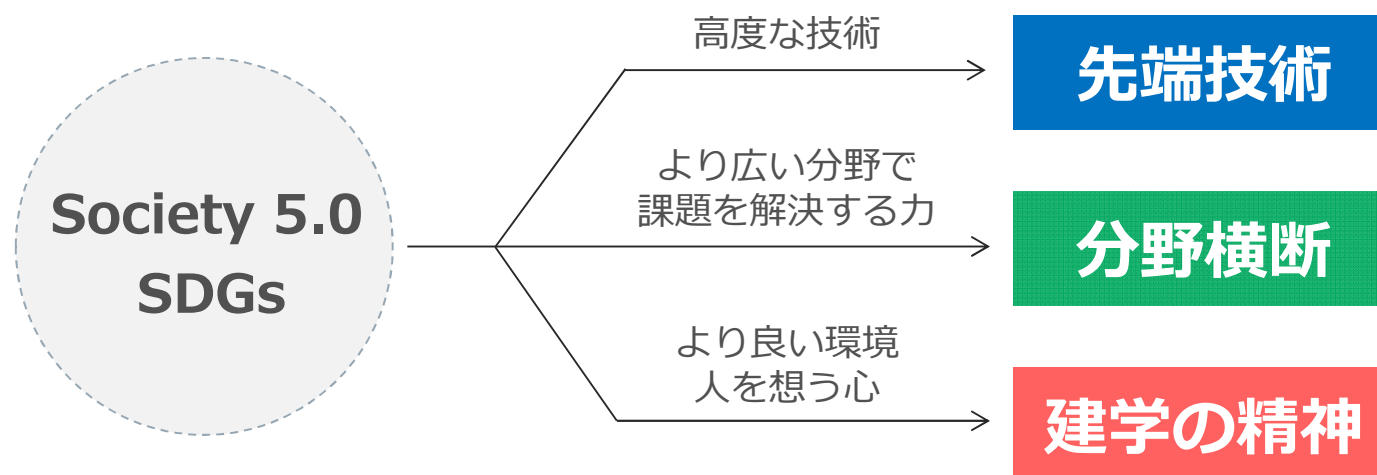
社会ニーズ

より先進的で豊かな
未来を創造していく人材

2. ② 先端理工学部 設置の狙いと教育理念

設置の狙い

教員が教えたいことではなく、**社会が求める教育へ**



<先端理工学部の教育理念>

建学の精神に基づいて、**自然・社会と科学との調和を重視し**、幅広い教養と理工学の各専門分野における基礎知識・技能を身に付け、**持続可能な社会の発展に貢献できる高い倫理観を持った技術者・研究者を育成する**ことを目的とする。

3. 先端理工学部の特徴

- ① アクティブラーニングのための環境整備
- ② 初年次カリキュラムの充実
- ③ 課程制の導入
- ④ 多彩な「プログラム」の設置
- ⑤ 「クォーター制」の導入
- ⑥ 主体的活動期間「R-Gap」の導入
- ⑦ 大学院まで継続した英語教育の実施

3. ①-1 アクティブラーニングのための環境整備

どこでも**情報にアクセス**し**活用**できるキャンパス

キャンパスの施設整備

1. 関西私学でも**最大規模の無線LAN環境**を整備（2018年度実現）
2. タブレットやPCを必携化する**BYOD** (Bring Your Own Device) を実施
3. 学生の**自主活動**を支え、**多様な活動を可能とするスペース**を設置



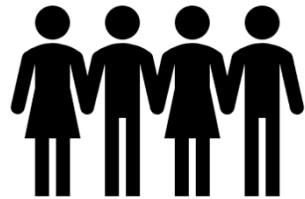
充実した施設設備を整備し「**いつでも**」

キャンパス内の「**どこにいても**」

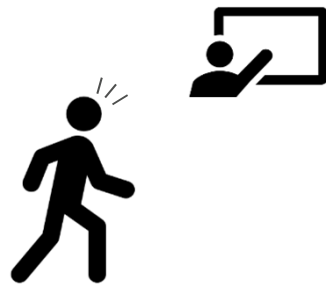
アイデアを紡ぎ仲間と共有しあえる環境を整備します

3. ①-2 アクティブラーニングのための環境整備

主体的活動スペースを設置



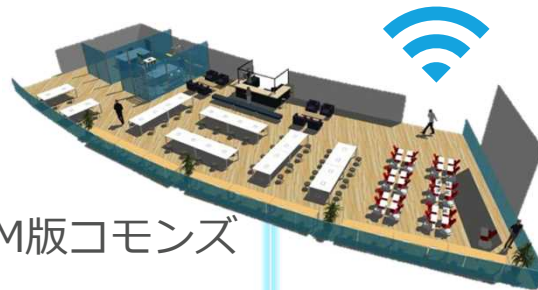
活動を可視化



様々な活動を**活性化**



STEM版コモンズ



BYOD対応スポット

どこからでも
情報共有



サテライト

3. ② 初年次カリキュラムの充実

学修への**意欲**を高め、理工系の**基礎力の充実**を図る

カリキュラムの例

フレッシューズセミナー

読み、書き、まとめ、発表するための基礎的スキルを学ぶ

理工学のすすめ

大学での学びと社会とのつながりを理解する

情報基礎

PCの設定や基本的なトラブルに対処できるスキルを身につける

ねらい

- 大学での学修に興味を持たせ、**学修の意義を実感させる教育**を行います
- 教育の**ミスマッチを軽減**させ、高年次での意欲的な研究活動につなげます
- 不本意入学者の**意識改革**、**退学率の減少**に取り組みます

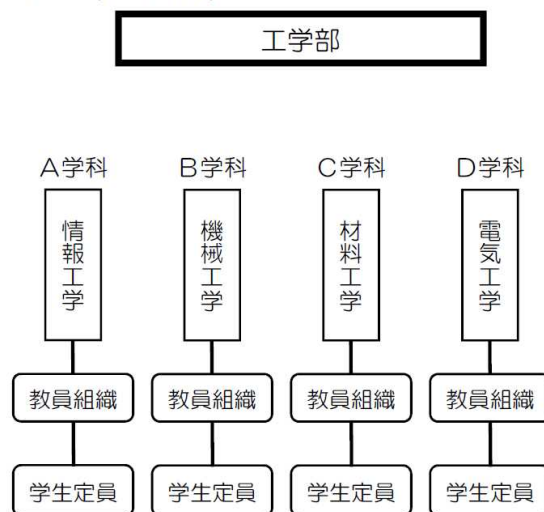
3. ③ 課程制の導入

国内理工系学部で初めて**課程制を導入**

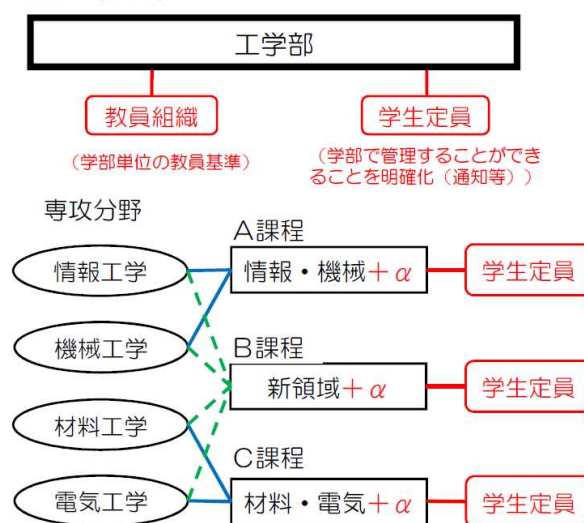
従来の理工系学部の課題であった「タコ壺型の専門教育」から脱却し、多様な学習ニーズに対応した「**分野横断型の専門教育**」の実現を可能とします。

【現行の「学科に代わる課程」を前提とした改正のイメージ】

学科（教育研究）



課程（教育）



2018年6月に公布・施行された「大学設置基準・大学院設置基準等の一部改正を改正する省令（平成30年文部科学省令第22号）」で新たに設けられた「課程」制度を、国内の理工系学部として初めて導入。

3. ④ 多彩な「プログラム」の設置

社会課題に対応した**25**のプログラム※（別添）を設置

- どの課程に入学しても、すべてのプログラムを**選択可能**
- 複数のプログラムを組み合わせることで**学びの深化**にも対応

様々な分野の
学びに触れることで
**より個人の目的に沿った
技術、知識を習得できる**



※プログラム：特定のテーマについて学ぶための科目群

※どの課程に所属していても、すべてのプログラムを選択できます。

3. ⑤ 「クォーター制」の導入

前提

クォーター制を採用

semester制

前期

後期



クォーター制

第1ターム

第2ターム

第3ターム

第4ターム

メリット

短期間での**集中的な学び**が可能

3. ⑥ 主体的活動期間「R-Gap」の導入

主体的に活動できる期間「R-GAP」を設置

<3年生>

必修授業が無い



授業や学生活動
だけでなく

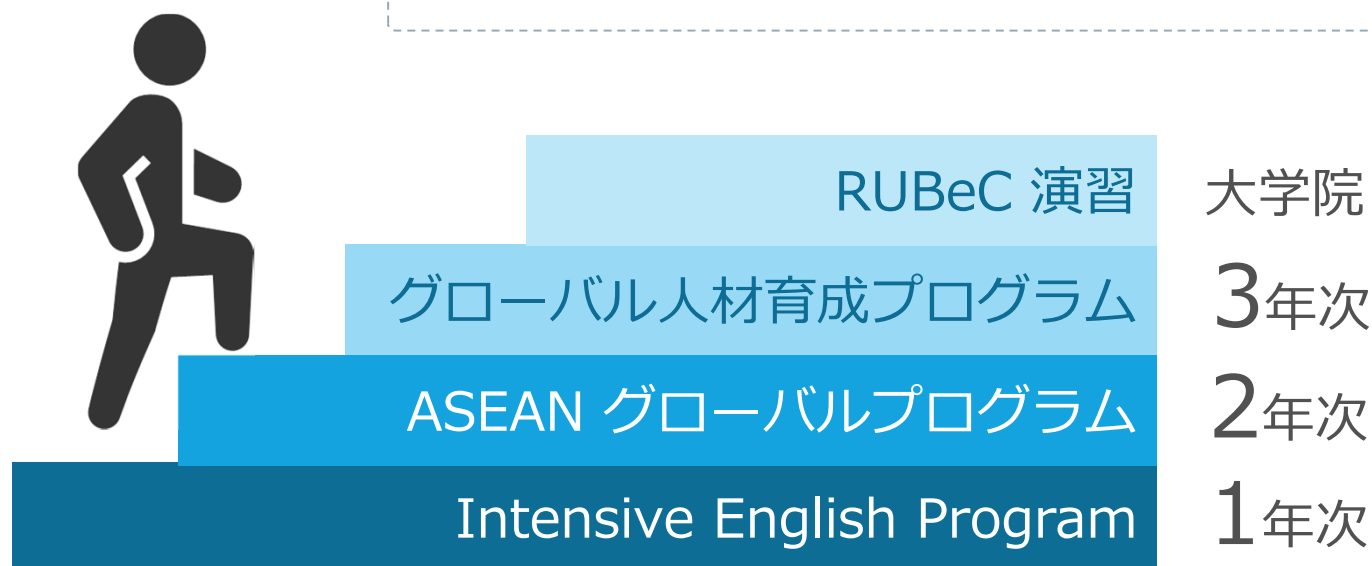


ねらい

必修授業の無い期間を設けることで、
長期プログラムにも**参加しやすい環境**を作る

3. ⑦ 大学院まで継続した英語教育の実施

学部1年次から大学院まで
段階的な語学履修プログラムを配置 (別添参照)



狙い・実績

- **英語コミュニケーション能力とグローバル実践力を兼ね備えた人材育成**
- **約1割の学生が海外留学を体験**

4. 先端理工学部の概要（6課程の紹介 ①）



数理・情報科学 課程

【入学定員】95名

【学びのポイント】物事を論理的に考え適切に表現する力、課題を数学的・数量的に分析し解決する力、IT社会に柔軟に対応し活躍できる力を備えた人材を育成します。

【取得学位】学士（理学）

【学 費】1,512,600円

【取得可能な資格】

中学校教諭一種免許状（数学）
高等学校教諭一種免許状（数学・情報）
本願寺派教師資格

知能情報メディア 課程

【入学定員】95名

【学びのポイント】多様化・高度化するメディア時代にあって、人や環境にやさしい情報社会の実現に貢献でき、情報産業の創造・発展に寄与できる人材を育成します。

【取得学位】学士（工学）

【学 費】1,562,600円

【取得可能な資格】

高等学校教諭一種免許状（情報）
博物館学芸員資格
本願寺派教師資格

4. 先端理工学部 の概要（6 課程の紹介 ②）

電子情報通信 課程

【入学定員】 95名

【学びのポイント】 電子・情報・通信の3分野の基礎から実践的応用までを系統的に学修し、電子デバイス、情報システム、通信ネットワークなどの開発を推進し得る人材を育成します。

【取得学位】 学士（工学）

【学 費】 1,562,600円

【取得可能な資格】

高等学校教諭一種免許状（工業）

本願寺派教師資格

機械工学・ロボティクス 課程

【入学定員】 105名

【学びのポイント】 機械工学・ロボティクスの幅広い知識・技術を修得し、それを実際に応用できる能力を身につけた人材を育成します。

【取得学位】 学士（工学）

【学 費】 1,562,600円

【取得可能な資格】

高等学校教諭一種免許状（工業）

本願寺派教師資格

4. 先端理工学部の概要（6課程の紹介 ③）

応用化学 課程

【入学定員】95名

【学びのポイント】自然やモノづくりを理解し、化学的な問題や課題に対して物質化学の立場から持続可能な社会を築くことができる人材を育成します。

【取得学位】学士（工学）

【学 費】1,562,600円

【取得可能な資格】

中学校教諭一種免許状（理科）
高等学校教諭一種免許状（理科）
本願寺派教師資格

環境生態工学 課程

【入学定員】95名

【学びのポイント】生態学に立脚した自然への理解と環境工学的な課題解決アプローチを学修し、環境問題に対して創造的に課題解決法を提案できる人材を育成します。

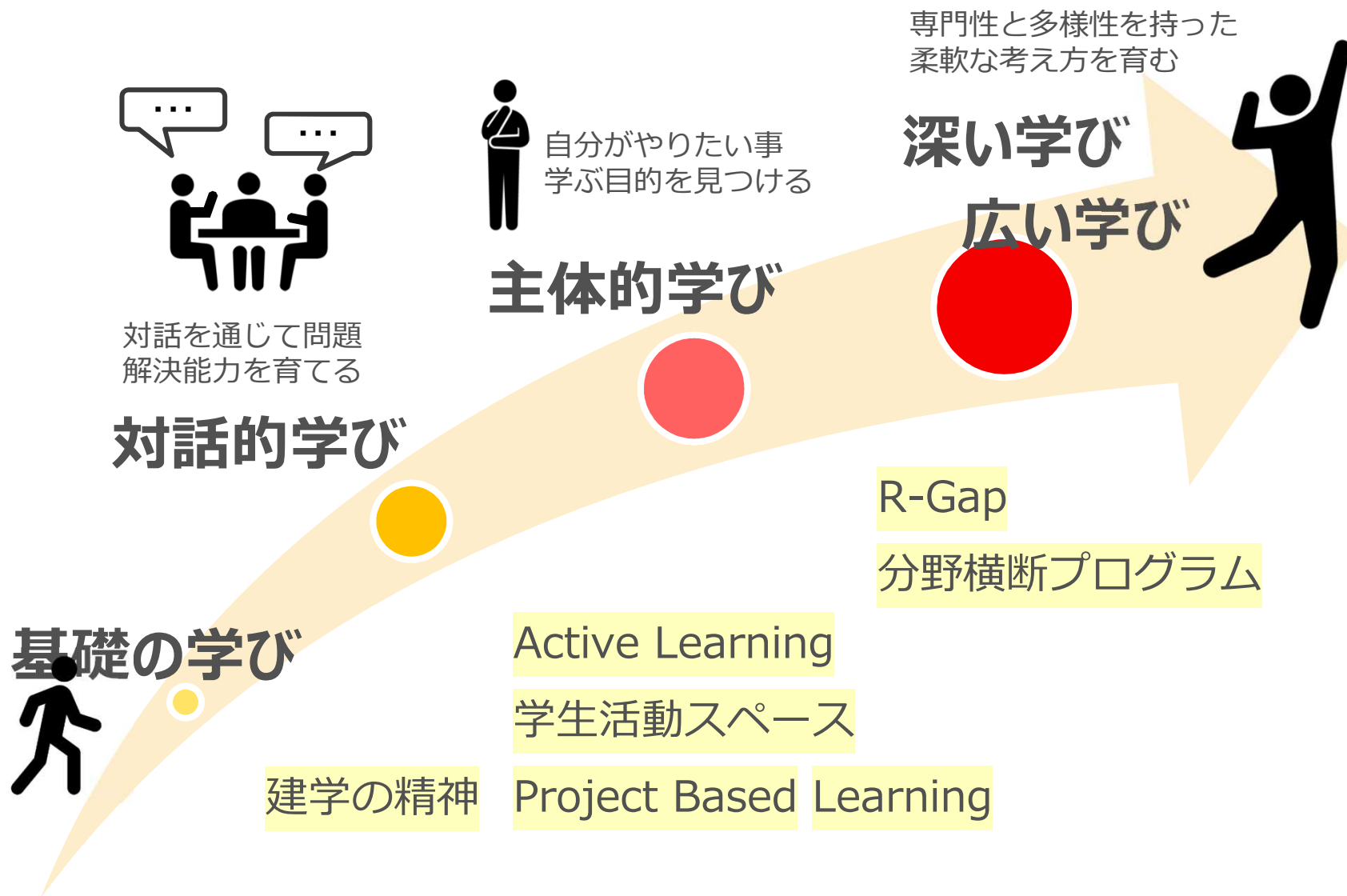
【取得学位】学士（工学）

【学 費】1,562,600円

【取得可能な資格】

中学校教諭一種免許状（理科）
高等学校教諭一種免許状（理科）
博物館学芸員資格
本願寺派教師資格

5. 先端理工学部での4年間を通じたステップアップイメージ



6. 社会のニーズに応えた人材の育成



主体的活動を通し**グローバルな感性と分野を横断した技術力**を
養い、**社会の課題にチャレンジする人材**の育成を目指します



RYUKOKU
UNIVERSITY